

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



この教室に参加するまで私は「事故」や「死」についてあまり考えたことがありませんでした。ですが、大崎さんの話を聞き、とても「事故」や「死」を身近に感じました。

そして、飲酒運転の怖さもよくわかることができました。私たちは、お酒を飲んだことがないため、飲酒運転がどれだけ怖いものなのか、想像ができませんでした。運転中に居ねむりをしてしまうなんて、ありえない、絶対におかしいと思いました。

むすこさんの歌も、とても感動しました。「君に会いたい」という歌詞は、大崎さんたち家族全員の、涼香ちゃんに対する思いなんだなと感じました。

このように、「事故」や「死」の怖さを教えてくださった大崎さんと涼香ちゃんには、とても感謝しています。大崎さんとむすこさんには、涼香ちゃんのために、精いっぱいがんばって生きてほしいです。おいそがしい中、私たちに命の大切さを教えてくださりありがとうございました。これからもお体を大切にがんばってください。

学校名

秋田市立山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

門脇 美海 より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さ学習教室に参加して、いつ、どんな  
危険があるのかわからないということがよく  
わかりました。いつも母に「気を付けてね。」と  
言ってもしまいます。いつもこのように思っていた  
所がありました。今日の話を拝聴させていただき、  
母がどんなに自分のことを大事にしているのか、  
なくてはなほり存在なのかを毎日伝えてくれている  
ことがよくわかりました。私には、たくさんの夢が  
あります。車を運転することもその一つです。でも、車  
は自分が少しでも間違え行動をとると、  
何も悪くない方の命、自分の命が危険にさらさ  
れてしまうということも忘れずに過ごしていきたい  
です。自分のため、大切な人のため、たれかの  
ためにも今が当たり前じゃない、幸せなことである  
という気持ちをもろ続けていきたいです。そして  
私のたくさんの夢をかなえていきたいです。

学校名

秋田市立山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

猪股花帆

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今回のお話を聞いて、命があることや、大切な人が  
生きていることはありがたいことだと思いました。ニュース  
では、交通事故はあまり大きくとりあげられることはないけれど、  
背景には、大切な尊い命をなくしてしまった被害者いぞく  
苦痛があることを実感しました。突然、自分や家族、友達がい  
なくなってしまうと考えると、すごく恐ろしい絶対そんなことが  
起きてほしくないなと思いました。だからこそ、涼香ちゃんの  
ような失われてはいけない命が失われてしまう事故がなはい  
うに、車や自転車との向き合い方を変えなくてはいけない  
と思いました。軽い気持ちで乗らないで、周りの人がものに  
気を付けて、加害者という立場には絶対たってしまわないように  
したいです。また、明日のことを考えたり、楽しみばかりを考  
えたりすることは、気がいいけど、本当はすごくありがたい  
ことで、決してあたりまえではないことを強く感じました。与えら  
れた大切な大切な命をみんなにありがとうで、生きていて  
生きながらに人たちにありがとうで精一杯生きようと思いました。  
今回は、本当にありがとうです。

学校名

山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

大花 紗智

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は今日の学習を通して、改めて命を大切にしようと思いました。  
「あたり前に生きているだけで幸せ」という言葉が「ずごく」  
心に残りました。楽しいこと、つらいこと があるのも、「生きて  
いるからこそ」ということを学んだので、命を大切にしない  
ような行動、言動は絶対にしたくない、と思いました。  
今まで、「大切な人の死」について考えたことはありませんで  
したが、今日考えてみて、「本当に辛いことなんだ」「大切な人  
を大切にしよう」と思いました。

交通事故は、だれにでも起こりうることなので、絶対に  
加害者、被害者にならないように、「ルールを守ること」「歩くことは必ず  
安全なことではない」ということを頭に入れたいです。

生きていることは幸せだということ、明日はこの幸せがなくなる  
かもしれないということ、知ったので、生きるということ、  
全力で楽しもうと思いました。また、私の約半分の年しか  
生きることができなかった涼香ちゃんのため、精一杯  
生きようと思いました。

お忙しいなか、本当にありがとうございました。

学校名

秋田市立山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

佐々木 はな より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今回の命の大切さ学習教室を通して、改めて、今の生活、今行なっている  
ことが当たり前でないということを実感しました。自分がどんな気持ちであっても、  
1人の人や、1人のルール違反で命が奪われてしまう恐ろしさを感じました。  
お話の中に「ハンドルをにぎるといことは、人の命をにぎることと同じ」という  
言葉がありました。私たち中学生は自動車に乗っての運転はしないものの、  
自転車の運転はできます。自転車でも同じことか言えると思いました。  
私たちは、大人になり自動車を運転することがあると思います。その際には  
今日のお話や、自動車、自転車を運転することは人の命をにぎり、常に  
危険と、とたひ合わせの関係であることを思い出し、常に心に留めて行い  
たいと思います。また、少しは自分勝手の考えや、自分への甘さをなくし、自分の命  
相手の命を大切にしようという気持ちで常にもち、生活していきます。  
ニュースやSNS等でこういった報道を見ることがなくなり、全員がルールを守り、  
相手のこと、相手の命を大切にしようという気持ちになるよう、今日お話していた  
たいことを共有していきたいと思います。今の生活、今の環境、今できている  
ことすべてに対して、感謝の心を持ち生活していきたいと思えます。  
今生きているということがすばらしいことその中にたくさんの幸せがあることを実感しました。  
命はお化しい中、私たちにたくさんの大切な言葉をくださりありがとうございました。

学校名

秋田市立山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

澤井 優奈

より

# 命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に  
飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



僕は命の大切さ学習教室に参加して、改めて命の大切さ、尊さと交通事故の恐ろしさを実感することができました。「命は、一度失ってしまったら二度と帰ってこない」そんな言葉を僕は知っていました。そして、「あたりまえのこと」と簡単に思っていました。しかし、今回の学習教室を通してその思いが変わり、その事実に対して危機感を覚えました。車などの乗り物は気をつけないと簡単に人の命をうばってしまいます。これは、以前にあった交通安全教室から学んだことです。そのときには、交通事故がおきるようになるのか、どうしたら未然に事故を防ぐことができるのかを学びました。そして、飲酒運転や、なから運転は絶対にしてはいけない、あてはならないということを強く感じました。涼香さんの亡くなられた原因も飲酒運転。その事実により深い悲しみを覚えました。僕も「過失」という言葉で表してはいけない問題だと感じました。今回の学習教室を通して命の大切さ、尊さを言葉だけでなく、身にしみて実感しました。これからは、命の大切さを自覚し、「あたりまえ」は「あたりまえでないこと」を教わって生きていきたいです。

学校名

秋田市立山王中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

高橋 優斗

より